



新規受託項目/検査内容変更項目/受託中止項目のお知らせ (2024 年度 下半期)

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、2024 年度 下半期に、新規に受託を開始した項目、検査内容を変更した項目、受託を中止した項目のご案内を申し上げます。

謹白

記

● 新規受託項目 (⇒ 2 ～ 4 ページ)

● 検査内容の変更 (⇒ 5 ～ 6 ページ)

● 受託中止項目 (⇒ 7 ページ)

<新規受託項目>

検 査 項 目 名	リポ蛋白（a）（Lp（a））/ラテックス凝集比濁法
検 査 項 目 コード	14157
検 体 必 要 量	血清 0.5 mL
容 器	① → S-1
保 存 方 法	冷蔵
所 要 日 数	3 ～ 4 日
検 査 方 法	ラテックス凝集比濁法
基 準 値	30.0 mg/dL 以下
検査実施料/判断料	107点/144点（生化学的検査（Ⅰ））
受 託 に 関 し て	2025年3月1日（土）より受託開始

リポ蛋白（a）（Lp（a））（検査項目コード：00489）は2025年3月31日をもって検査受託を中止致しました。

当センターNEWS 24-25をご参照ください。

検 査 項 目 名	トランスサイレチン（プレアルブミン）/免疫比濁法
検 査 項 目 コード	14143
検 体 必 要 量	血清 0.5 mL
容 器	① → S-1
保 存 方 法	冷蔵
所 要 日 数	3 ～ 4 日
検 査 方 法	免疫比濁法
基 準 値	22.0 ～ 40.0 mg/dL
検査実施料/判断料	101点/144点（免疫学的検査）
受 託 に 関 し て	2025年3月1日（土）より受託開始

トランスサイレチン（プレアルブミン）（検査項目コード：00877）は2025年3月31日をもって検査受託を中止致しました。

当センターNEWS 24-25をご参照ください。

<新規受託項目>

検 査 項 目 名	レチノール結合蛋白（RBP）/ラテックス凝集比濁法
検 査 項 目 コード	14150
検 体 必 要 量	血清 0.5 mL
容 器	① → S-1
保 存 方 法	冷蔵
所 要 日 数	3 ～ 4 日
検 査 方 法	ラテックス凝集比濁法
基 準 値	男性：2.7 ～ 6.0 mg/dL 女性：1.9 ～ 4.6 mg/dL
検査実施料/判断料	132点/144点（免疫学的検査）
受 託 に 関 し て	2025年3月1日（土）より受託開始

レチノール結合蛋白（RBP）（検査項目コード：00875）は2025年3月31日をもって検査受託を中止致しました。

当センターNEWS 24-25をご参照ください。

検 査 項 目 名	トランスフェリン（Tf）/免疫比濁法
検 査 項 目 コード	14116
検 体 必 要 量	血清 0.5 mL
容 器	① → S-1
保 存 方 法	冷蔵
所 要 日 数	3 ～ 4 日
検 査 方 法	免疫比濁法
基 準 値	190 ～ 320 mg/dL
検査実施料/判断料	60点/144点（免疫学的検査）
受 託 に 関 し て	2025年3月1日（土）より受託開始

トランスフェリン（検査項目コード：00860）は2025年3月31日をもって検査受託を中止致しました。

当センターNEWS 24-25をご参照ください。

<新規受託項目>

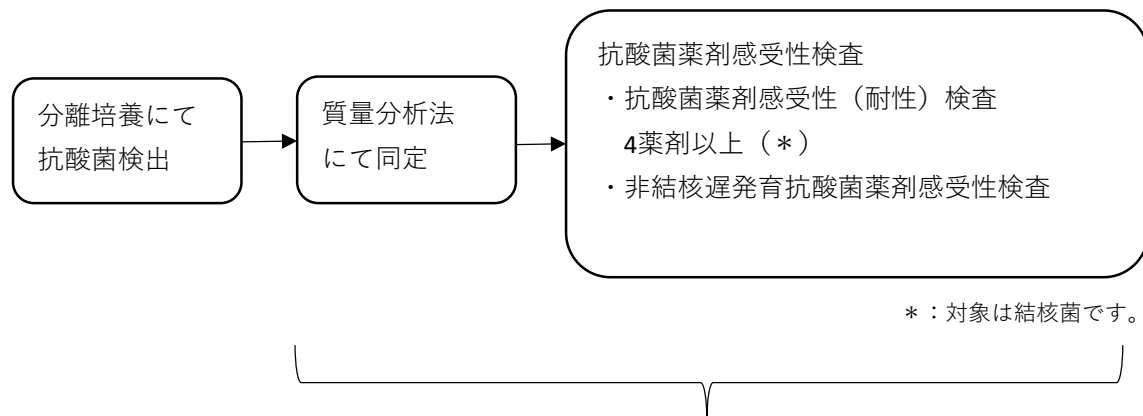
●抗酸菌同定・薬剤感受性検査セット

質量分析法にて抗酸菌の同定を行い、同定された菌種に適した薬剤感受性検査を実施致します。

分離培養（MGITまたは小川培地法）にて抗酸菌が検出された場合、追加検査としてご利用ください。

2024年4月1日より検査の受託を開始致しました。

当センターNEWS 24-21をご参照ください。



●抗酸菌同定・薬剤感受性検査セット

抗酸菌（質量分析法）は保険点数361点、

抗酸菌薬剤感受性検査は保険点数400点にて実施致します。

<検査内容変更項目>

以下の項目は2025年1月4日より検査内容を変更致しました。

変更部分	新規	従来
検査項目名	ビタミンB1（チアミン）	
検査項目コード	00574	
検体必要量	血液 0.6 mL	血液 1.1 mL
所要日数	4～5日	7～9日
検査方法	LC-MS/MS法	HPLC法

当センターNEWS 24-22をご参照ください。

以下の項目は2025年3月31日より検査内容を変更致しました。

変更部分	新規	従来
検査項目名	リドカイン（リドカイン塩酸塩）	
検査項目コード	38408	
検体必要量	血清 0.3 mL	血清 0.2 mL
検査方法	EIA法	EMIT法
基準値	治療濃度範囲：1.2～5.0 $\mu\text{g/mL}$	有効治療濃度：1.5～5.0 $\mu\text{g/mL}$ 中毒域：5.1 $\mu\text{g/mL}$ 以上
所要日数	5～7日	5～6日

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

変更部分	新規	従来
検査項目名	レベチラセタム	
検査項目コード	38421	
備考	全血で放置すると酵素による分解により、測定値に影響を及ぼす可能性があります。採血後は速やかに遠心分離し指定容器に分注してください。	

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

変更部分	新規	従来
検査項目名	タクロリムス（タクロリムス水和物）	
検査項目コード	38402	
検査方法	CLEIA法	ECLIA法

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

<検査内容変更項目>

以下の項目は2025年3月31日より検査内容を変更致しました。

変更部分	新規	従来
検 査 項 目 名	シクロスポリン	
検 査 項 目 コード	38398	
検 査 方 法	CLEIA法	ECLIA法
報 告 桁 数	小数1位	整数

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

変更部分	新規	従来
検 査 項 目 名	抗酸菌薬剤感受性（耐性）検査 4薬剤以上	
検 査 項 目 コード	08052	
対 象 薬 剤	エンピオマイシン（EVM）	
	検査実施せず	検査実施

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

以下の項目は2025年4月1日より検査内容を変更致しました。

変更部分	新規	従来
検 査 項 目 名	T-SPOT	
検 査 項 目 コード	38510	
判 定 基 準	陽性コントロールが20スポット未満	
	判定不可	判定保留

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

変更部分	新規	従来
検 査 項 目 名	PTH-INTACT（副甲状腺ホルモン-INTACT）	
検 査 項 目 コード	03999	
報 告 範 囲	3未満～最終値	1以下～最終値

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

以下の項目は2025年4月2日より検査内容を変更致しました。

変更部分	新規	従来
検 査 項 目 名	特異的IgE（CAPシングルアレルゲン、CAPマルチアレルゲン）	
判 定 基 準	クラス1：0.35～0.69 UA/mL	
	陽性	疑陽性

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

<受託中止項目>

●代替項目なし

以下の項目は2025年3月29日をもって検査受託を中止致しました。

受託中止項目		関連項目	
検査項目コード	検査項目名	検査項目コード	検査項目名
38076	FTA-ABS法 定性	38295 38054	RPR法 半定量 TP抗体 半定量
38078	FTA-ABS法 半定量		
38077	IgM FTA-ABS法 定性		

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

●代替項目あり

以下の項目は2025年3月31日をもって検査受託を中止致しました。

受託中止項目		代替項目	
検査項目コード	検査項目名	検査項目コード	検査項目名
00489	リポ蛋白（a）（Lp（a））	14157	リポ蛋白（a）（Lp（a）） /ラテックス凝集比濁法
05761	TSHレセプター抗体定量 （TRAb定量）（第2世代）	03265	TRAb定量/ECLIA （TSHレセプター抗体）（第3世代）
00877	トランスサイレチン （プレアルブミン）	14143	トランスサイレチン （プレアルブミン）/免疫比濁法
00875	レチノール結合蛋白（RBP）	14150	レチノール結合蛋白（RBP） /ラテックス凝集比濁法
00860	トランスフェリン（Tf）	14116	トランスフェリン（Tf） /免疫比濁法

当センターNEWS 24-26をご参照ください。

●代替項目なし

以下の項目は2025年3月31日をもって検査受託を中止致しました。

受託中止項目		関連項目	
検査項目コード	検査項目名	検査項目コード	検査項目名
00444	水銀（Hg）－血液	—	なし
00116	水銀（Hg）－尿	—	なし
00771	免疫電気泳動（IEP） 抗ヒト全血清使用	11614	免疫電気泳動/IFE （免疫固定法によるM蛋白同定）

当センターNEWS 24-26をご参照ください。